

令和6年
菊川市こども議会

令和6年8月19日（月）

菊川市こども議員名簿

	学 校 名	氏 名	題 名	グループ
1	堀之内小学校	さわざき なつの 沢崎 那月乃	自分に合った学習環境の実現について	A
2	加茂小学校	すすき ひな 鈴木 陽菜	学校教育に倫理の学習を	
3	六郷小学校	むらまつ しんたろう 村 松 信 太 郎	菊川橋の渋滞を無くし安全で魅力ある橋に	
4	小笠南小学校	まつした はつこ 松 下 葉都子	ポイすてののないまちをつくろう!!	
5	菊川西中学校	まるこす りお マルコス 凜生	若者の投票率を上げるためには	B
6	堀之内小学校	あらい ひな 新 井 陽菜	菊川市の森林について	
7	六郷小学校	おき りんず 沖 綸子	タブレットは学校に必要？	
8	内田小学校	はせがわ みれい 長谷川 己 怜	子どもがもっと増えたらいいな	
9	堀之内小学校	とづか ちはる 戸 塚 千 暖	菊川市で活力朝礼コンテストの実施	C
10	河城小学校	いしづか はるま 石 塚 悠 真	使われていない茶畑を何とかしたい	
11	六郷小学校	やました ゆいこ 山 下 結 子	不登校の現状	
12	堀之内小学校	さわざき たかや 沢崎 天 哉	今あるごみを再利用 ごみが無い菊川市へ!!	
13	菊川東中学校	やすだ さき 安田 咲希	ティーチングからコーチングへ	D
14	小笠北小学校	えのもと いざべら 榎本 イザベラ	子供たちで行動する学校	
15	六郷小学校	かわらさき たくみ 河 原 崎 匠	マナー教育について	

こども議長

グループ名	こども議長名	小学校名	備考
Aグループ	さわざき なつの 沢崎 那月乃	堀之内小学校	Dグループ発表時の進行を行う
Bグループ	まるこす りお マルコス 凜生	菊川西中学校	Aグループ発表時の進行を行う
Cグループ	とづか ちはる 戸 塚 千 暖	堀之内小学校	Bグループ発表時の進行を行う
Dグループ	やすだ さき 安田 咲希	菊川東中学校	Cグループ発表時の進行を行う

自分に合った学習環境の実現について

堀之内小学校 6 年 沢崎那月乃

小学校で教科別の先生をつくり、自分のレベルに合った学習環境を実現することを提案します。

まずは、提言の背景を説明します。今の小中学校では、勉強に全く追いつけない人が沢山います。勉強に全く追いつけないというのは、例えば、六年生で三年生の勉強ができないのに、宿題は六年生の宿題が出されるということです。文部科学省が令和 6 年 3 月 5 日に公開した義務教育に関する意識にかかる調査によると、授業の内容が難しすぎると思うと回答した児童生徒の割合は 30.6%でした。

又、文部科学省のホームページに、小学校高学年における教科担任制については、現在、全国の学校や教育委員会において、各学校や地域の実情を踏まえつつ、様々な工夫をこらしながら導入を進めていますと書いてありました。

次に、提言をする理由を説明します。教科別の先生をつくるわけは、児童が専門的な授業を受けることができるようになり、より、授業の内容がわかりやすくなるからです。又、児童生徒のレベルの把握がしやすくなり、その

人に合った宿題を出すことができるからです。そして、授業の内容が分かりきっている人には、より高いレベルの宿題を出すことができます。

元々勉強に追いつけず勉強が嫌いな人がいました。その人が自分のレベルに合った学習をしていったら、勉強をたくさんするようになり、大好きになった人がいます。今、勉強が嫌いな人も、自分に合った学習をすることによって、勉強が好きになり学年が追いつくことができるのでこの提案をしています。

具体的な方法について説明します。菊川市の教育文化部に質問したところ、「小学校の教科別の先生を作ることは少しずつ進めており、動いている」という回答が返ってきました。そこで、もっとスピーディーに進めることで、自分のレベルに合った学習をすることができると思います。

最後に改めて提言をさせていただきます。教科別の先生をつくり、自分に合ったレベル学習をすることを提案します。

以上で終わります。

学校教育に倫理の学習を

加茂小学校 5 年 鈴木陽菜

これからの未来の子供や大人が人間らしく生きていける世界を創るため、学校教育の内容に「倫理」という教科を入れることを提案します。

現在私もそうなのですが、人間が人間らしくなく A I と同じように「〇〇やって！」と指示されないと動けない、また指示を出されたとしても動けないという人が、クラスで約 9 割いると、私は感じています。

倫理の学習を提供したい理由は、小学校や自分の状況を見て、私たちは何故 A I に負けてしまっているのかをよく考えたら、「倫理」という「人の輪に入ること」が大きく欠けていることが分かりました。

人は昔、助け合って生きていたということを、先生や本から学びました。でも、新型コロナがはやり、「周りの人なんか関係ない！」「自分の家が無事だったらほかの家はどうでもいい」といった言葉が増え、助け合う機会が減ったと私は感じます。このようなことがあり、大人も子供も倫理を知らないまま 6 年の月日が経ちました。まだ一度も小中学校で倫理授業をしたことがないので大きな挑戦になりますが、それに応じたメリットはあります。

ここで、倫理授業の内容とメリットを説明します。

先に、主な内容をざっくり説明します。一つ目は、みんな倫理という一つの輪に入っていて、一人が迷惑をかけると、みんなが迷惑になるということをお教えること、二つ目は、本当の協力の意味を授業します。

次に、メリットを説明します。まず、この倫理を学ぶことによって変わることがあると、私は思います。

今から、二つに分けて説明します。

①人間らしい動きや言葉、発想が生まれやすくなる。

②困っているとき以外でも、協力をすることができる。

という二つのメリットがあります。

この倫理授業を現実にするためには、最初教育委員会にきき、学習指導要領に入っていないから難しいといわれましたが、菊川市からまず、難しいのは分かりますが、倫理授業を実現してほしいです。

そして、最後に今一度、私が提案する内容を言います。

これからの未来の子供や大人が、人間らしく生きていける世界を創るために、「倫理」という教科を入れることを提案します。

このような特別な機会を頂きありがとうございます。

以上で終わります。

菊川橋の渋滞を無くし安全で魅力ある橋に

六郷小学校 4 年 村松信太郎

僕が言いたいことは、菊川橋を広くしてほしいことです。なぜ菊川橋を広くしてほしいかというと、僕の家近くに菊川橋があり、その橋を渡ろうとすると、たまに対向車にトラックが来ていると、橋が昔の基準で作られているため、橋自体が小さな原因で渋滞がひんぱんに起きています。この橋の付近には交差点が多く、信号機と信号機の間が短く、対向車に大型のトラックが来ていなくても渋滞が起きています。

菊川橋付近には運送会社やミクニ工業・三共製作所があり、ここに、多くの荷物を運んだ大型トラックがよく通ることも要因になっています。さらに、朝ばんは、車の渡る量が多くなり渋滞しやすくなります。

建設課のひとに聞いたところ、橋のはばを今の基準にすることになったら、お金が約 5 億 5000 万～6 億円かかり、時間も約 5 年ほどかかると聞きました。つまり、橋をつけかえるのは、たくさんのお金と時間がかかってしまい、ほぼ不可能だと考えます。そこで、近くの信号機を連動をさせることが必要だと思います。菊川市内には、約 600 の橋があり、菊川橋と同じように渋滞する橋は、いくつもあります。渋滞を無くすためには、歩道橋をつけ

ることも必要です。そして、らんかんが、今そのままの石みたいですが、色
をぬってみることで、見ためのよい橋にすることで、渡りやすくなり渋滞が
へるかもしれません。そして、これはちょっとしたアイデアになりますが、
夜、菊川橋にLEDでライトアップをすることによって、明るい橋、東京の
レインボーブリッジのこがたばんみたいのを作って、菊川にゆめがある橋を
作れば、菊川の名物になることもでき、観光客のちょっとしたスポットにな
り、経済が回るので菊川にとって、いいことが多くなります。そして、LED
ライトで使う電気を、エコな発電でできないかと思います。近くに菊川が
あるから水力発電を使ってみたり、年間を通じて晴れの多い地域なので、ね
だんが高いけど、太陽光発電を使ってみればどうかと思います。

以上で終わります。

ポイすてのないまちをつくろう！！

小笠南小学校3年 松下葉都子

わたしは、ゴミのポイすてをしないまちを作りたいと思いました。なぜなら、ゴミがすててあるとまちがきたなくみえるからです。わたしは、1年生のころからまい年夏休みにゴミを拾っています。

家から小笠南小学校まで、まい朝7時から10日間やっています。きょ年から、めだつように菊川市のピンク色のゴミぶくろを使っています。

なぜ、目立つようにしたかということ、車にのっている人が気づき、すてる人が少しでも少なくなればいいなと思ったからです。

きょ年、わたしが10日間で拾ったゴミのりょうの合計は、1,584グラムでした。ペットボトルやカン、お菓子のふくろがよくおちていました。とくに気になったのが、たばこのすいがらです。おとしは93本、きょ年は236本で、2.5倍多かったです。

なぜ、たばこのりょうがふえたのかなと思いました。ローソンの店いんさんに「たばこを買う人は多いですか？」と聞きました。店いんさんは「とても多いです。でんしたばこがとくに売れています。」と教えてくれました。

ここから、ポイすてのないまちを作るための意見を発表します。2つのていあんがありますので、聞いてください。

1つ目は、ポイすてが少なくなるかんばんを立てることです。かんばんがたくさんあればあるほど、いつもゴミをすてている人を見て、「しつこいな〜。」と感じて、すてるのをあきらめると思います。かんばんのないようは、こどもの手作りで、はい句、詩などが書いてあるといいかもしれません。菊川市の小中学校でかんばんコンテストを行って、かく学校で一句出してもらったらどうでしょう。よく、ゴミがすててある場所は、草の生えている空き地や、はい水口のあなの近くです。

2つ目は、こどもたちでゴミを拾うことです。こどもがゴミを拾えば、それを見た大人がすてにくくなって、ゴミを拾ったこどもは、ゴミをすてない大人になると思います。それを、自分のこどもに教えていけば、菊川市のポイすては、少しずつへっていくと考えます。

学校でゴミ拾いをするなら、週に二時間のそう合てきな学習の時間が使えそうだと、先生へのインタビューで聞きました。じっさいに、かも小学校を中心に「プロギング」という、ゴミ拾いをしたことがあるそうです。大人数で安全かくほがむずかしかったため、ざんねんながら、毎年の行事にはならなかったということです。これをつづけていくなれば、少ない人数で行ったり、みまもりの大人をふやしたりしたらいいと思います。

うちの人がいいにも、菊川市のきょうりよくしてくれる人をあつめたらよいと思いました。

さいごに、ポイすてのないまちをつくるために、市長さん、お願いします。

以上でおわります。

若者の投票率を上げるためには

菊川西中学校 2 年 マルコス凜生

現在、菊川市の選挙投票率は、今年の県知事選挙が 59.43%、令和 5 年県議会選挙が 50.04%、令和 4 年参議院選挙が 59.27%、令和 3 年の衆議院選挙が 59.80%と、全て 60%を切っていますが、静岡県の中では投票率が高い方です。それでも、段々と投票率は落ちてきています。

投票している人は、大体が 50 歳以上、特に 70 代 80 代くらいの人が多く投票している状況で、10 代 20 代などの若者は、18 歳が 38%、19 歳が 20%、20 代が 20%台と低くなっている特徴があります。

18 歳は「初めてだから」ということで、行く人が割と多いですが、19 歳以上になると、菊川市に住民票を置きながら、他都市にいる等で投票が難しかったり、郵便投票の手続きが複雑なので、やらないなどが原因となっています。

投票率を増やすためには、現在、高校生だけに行っている出前授業を、中学生にも行うことや、生徒会の選挙を、実際の選挙のようにやらせてみるなどで、経験をさせることで成果が出るのではないかと思います。

また、学校の授業として選挙権などの、憲法に基づく権利の授業を行うこ

とで、選挙への関心が高まると考えられます。

また、現在、法律上無理ですが、将来を踏まえてネット投票を検討すべきではないかと思います。このネット投票は、つくば市が今年度実験的に行うもので、今後はこのような方向に行くのではないかと考えられます。

この、ネット投票のメリット、デメリットとして考えられるのは、次の通りです。

投票する人のメリットとしては、「時間や場所に縛られずに、短時間で投票できる」「誤字脱字による無効票がなくなる」「子供を連れて行くと動き回って集中できないがネット投票だと落ち着いて投票できる」などがあります。行政上のメリットとしては、「選挙ポスター掲示板が不要になる」「選挙公報もインターネットでできる」「投票所の運営コストが減る」「即開票できるので負担が減る」などのメリットがあります。

デメリットとしては、「スマホに慣れた若い世代と違い、高齢者には難しい」「マイナンバーカードの暗証番号を忘れて本人確認に手間取る」「スマホを持ってないのでパソコンで投票できるようにして欲しい」「脅迫を受けて投票したり、なりすましが見分けられない」といったものがあります。これは、ネット投票のための法整備や、手続きをしっかりと行うことで解決できるのではないかと思います。投票率がこれ以上下がるようでは、スイス、シンガポールのように、罰金を取ることを検討することも必要になってくると

思います。

以上で終わります。

菊川市の森林について

堀之内小学校 5 年 新井陽菜

わたしは、菊川市の森林について調べてみました。

始めに、菊川市に森林が、どのくらいあるのかを調べてみました。そうしたら、菊川市の面積が 9,419ha のうち、森林面積は 2,165ha あるということが分かりました。菊川市には、五分の一から四分の一もの森林があると知って、意外と多かったのが驚きました。ですが、森林がそんなに多くて何のためになるのでしょうか。

そこで、菊川市の森林は、どんな役に立っているのかも調べました。地球温暖化の元凶となっている、温室効果ガスを吸い取って、酸素を出してくれるので、周りをいい空気にしてくれます。また、木の根は土を固定して、土砂崩れを防ぐとともに、下草や落葉、枝などは、表土が流れ出るのを抑えてくれるので、災害を防いでくれます。さらに、雨水が落葉を通して、土中にゆっくりしんとうすることで水を浄化するから、「緑のダム」の働きをしてくれます。さらに、整備された森があることで、すんでいる動物が森の食べ物を食べて過ごせるから、里に出てくることもなくなるので、いいことばかりです。

でも、ただ森林が多ければいいわけではありません。それは、管理ができなくなるからです。人が管理すれば、木の間隔も適正で動物の餌もあるし、日光が土に届くと、水害にも強くとてもいい森林になるけれど、だれも管理できないと、木が多くなって間隔も無くなるから、動物の餌も無くなって、動物が里に降りてきてしまうし、土に日光が届かなくなってしまうから、災害にもあまり耐えられなくなってしまう。だから、木の数は、多すぎず少なすぎずでないといけないのです。

ですが、今の森林の面積のままでいられるのでしょうか。実は、森林は少し減少しているのです。減少の主な原因は、工場や太陽光パネルを、森林を削って、設置しているからです。でも、工場や太陽光パネルは、私たちが過ごしていくにあたって重要なものなので、森林の保護と開発のバランスが大切なのです。

さらに、森林以外にも、人間の手によって植えられた木もあります。それは「街路樹」です。日本では、道路に必ず街路樹を植えないといけません。

街路樹を植えると、どんないいことがあるのでしょうか。先ほどの通り、空気を綺麗にしてくれる他、事故が起きた時に、葉で衝撃を和らげたり、夏などの暑い時期に、木の日影ですずめるので、熱中症防止にもなります。さらに、道路と歩行者通路の境目をくっきりとできて、事故防止にもなります。

今、森林は少しずつ減少しています。そこで、少しでも森林を守ろうと、

わたしたちができることは何でしょう。木の枝を折ったりしない、木からできる紙などを無駄遣いしないなど、小さなことでもできることは少なからずあるはずです。みなさんも、菊川市の森林を守るために、身の回りにある森林を守ろうと考えてみてはどうですか。

以上で終わります。

タブレットは学校に必要？

六郷小学校 5年 沖綸子

タブレット、スマホなどは大人にとってはすごく便利で、仕事でもタブレットがないとできないという大人も多く、日常に欠かせないものです。けれども、子供には逆に楽しく日常を過ごすことはできるが、悪影響を及ぼします。もっといえば、子供にとっては、あまりいいものではないです。

私が目指す学校は、みんなで授業をし、みんなで0からマシュマロを焼いたり、体験、経験をもっとすれば、どんな事にも立ちむかえると感じます。それが私の思う、『楽しい』だと思います。クラスの人たちは、「楽しい＝ふざける」になってしまっています。

私の目指す学校の例えで言うと、「通っている塾」のようなものです。

「今から私の授業をやります。」など、自ら動き、自ら授業をやる。そして、その塾の全体リーダーをまかされています。

学校は、楽しいだけではいけないと思います。もちろん、学校にも行く理由があります。それは、『日常生活に必要な、かくはんの能力を養うことにより、社会生活を営むため必要な資質・能力の基礎を身に付けるとともに、自分の個性を発見するそじを育てる。』ためにあります。

1 番注目して欲しいところがあります。

それは、「社会生活を営むため必要な資質」に注目してほしいです。「社会生活」は、私達にとっては未来のことです。未来は必ずタブレットがあると思いますか？

今アメリカでは、手首にチップを入れて、手首を触ると目の前に画面が出てきます。日本も、未来はそのようなことになる。と、私は感じます。

今あるタブレットを勉強して、意味は無くなると感じます。

ちいく村という会社がおこなった、小学生の子をもつ親の、タブレット学習のデメリットのアンケートでは、1 番は目が悪くなる、2 番が遊び感覚でやってしまう。3 番が集中して取り組めない。4 番はヒントが多く、身につかない。などでした。みんなは、タブレットを使うだけで、やった気になってしまいます。

先生に聞いた話ですが、理科、社会は教科書を暗記すればテストは 100 点になる。頭のいい「ハーバード」などは、タブレットを使わず、体験や経験をたくさんします。

2 年生では、授業中は寝て、給食だけ食べてという、そういう日常を過ごしている人もいます。

給食も国の税金で食べさせてもらっているし、タブレットにはデジタル教科書という、タブレット内の教科書があります。それがあれば教科書の税

金はもったいないと思います。

今の子供達は、感謝の念が無いひとがいます。塾の先生に聞いたのですが、ありがたがなく、当たり前になっています。

みんなは全てが当たり前になっていると思います。タブレットは、感情にも悪影響を及ぼします。大切なことを失う。タブレットもそうですが、スマートフォン、ゲームも同じだと思います。

何度も言いましたが、子供にとっては、決していいものではありません。

菊川市から、日本を変えていければいいです。

以上で終わります。

子どもがもっと増えたらいいな

内田小学校 3 年 長谷川己怜

ぼくは、人の意見を聞いたり、自分の考えを人に聞いてもらったり、話し合う事が大好きです。多くの人と関わりお互いを知るのは、とても大切なことだと思っています。遠くはなれた人や直接会わなくても、話し合いができる方法はたくさんあって、とてもべんりだなっと思います。でも、ぼくは自分の通う学校生活の中で、自然とコミュニケーションを多くとれるかんきょうが大事だと思っています。

今、どんどん子どもが減ってきていることを知りました。ぼくの通っている内田小学校のスポーツ少年団は人数が少なく、ほかの学校と合同でやっています。一つの小学校に、一つのチームがあれば、菊川市だけでも多くの試合ができて、こうりゅうになるのにな！と感じました。

菊川市の人口が減っているのは、亡くなる人の数より生まれる人の数の方が少ないからです。令和4年度は、生まれた子ども 356 人に対し、亡くなった人 524 人で 198 人も減っています。そして 15 歳未満の人口で言うと、令和元年度 6,823 人だったのが、令和4年度 6,311 人と、512 人も減っています。

人口を増やすには、

① 菊川市でたくさん赤ちゃんが生まれる事

② 菊川市に引っこしてきてもらう事

です。

菊川市の「住みやすさ」の円グラフを調べたら、令和6年度の市民アンケートで、住みやすい、どちらかという住みやすいを合わせると、86.8%の人が感じていることを知ったので、もっと、菊川市を知ってもらい、住みたいと思ってもらえたらうれしいです。

ぼくは、菊川市に住みたくなる作戦を考えました。

『得意を生かしポイントをGET!』です。

例えば、中高生が得意なものを考える。勉強やスポーツやダンスや将棋なども。

菊川市でとうろく制度を作り、教える人と教わる人が、地区センターなどの無料しせつを利用して無料で教わることができる。教える側は、ポイントがもらえ、菊川市内のお店で使える。教わる側は、無料でいろんな経験ができる。他には、65歳以上の人口が増えていることを知ったので、老人ホームなどはお手伝いでポイントをGETできる。子どもでも、自分の得意なことが人の役に立てたらいいなと思いました。

子どもが増えて子ども同士で助け合ったり、楽しめたりすることがもっともっとできたらうれしいです。

ぼくはまだ3年生で、菊川市の事は知らない事ばかりですが、知るチャンス
をもらえてよかったです。

『どうしたらもっと菊川の人口をふやせるか』を考えて、ワクワクしながら
自分の得意を見つけたいと思います！

ぼくが中学生になる頃、得意が役に立つ菊川市になっていたらうれしいで
す。

菊川市で活力朝礼コンテストの実施

堀之内小学校 6 年 戸塚千暖

社会性を身につけるために、菊川市で朝礼コンテストを開催することを提案します。

朝礼とは、発声や滑舌の練習をしたり、挨拶・お辞儀・返事・笑顔など、コミュニケーション能力などの人間の基礎を身につける為に行う物です。

まず、私はこのような基礎を身につけるために、希動塾で毎日朝礼を行なっています。

なぜ、塾で朝礼を行なっているかというと、学校の挨拶の仕方に問題点があります。例えば、朝の挨拶をしているけど、みんながぐだぐだでしっかりとした挨拶やお辞儀の仕方ができていないです。また、それを先生が子供達に教える事ができていないことや、はじめと終わりの挨拶は行なっているけど、その意味がないくらい雑にしていることが問題です。

ですから、私たちも学校で、挨拶やお辞儀の仕方など、学ぶことができません。

しかし、塾でこれらを学んだところ、静岡県内の企業で競う、朝礼コンテストで優勝することができたり、秘書検定 3 級に合格することができまし

た。そのおかげで、一日長谷川市長の秘書をすることができました。

このように、朝礼は、挨拶・お辞儀・返事などコミュニケーション能力などの、人間の基礎を日本人も外国人も関係なく、学ぶことができます。そのため、菊川市の問題解決にもつながります。

例えば、学校で朝礼を学ぶことができれば、基礎を学べるだけでなく、元気が出るので、朝からやる気が出ます。人と話すことで、友達ができて学校が楽しくなれば、不登校になる生徒が減ると思います。また、学校では、今、アイパッドを使用した授業が行われていて、コミュニケーションが取れる機会が減ってきています。菊川市の教育方針である、コミュニケーション力をつけるという目標を達成するためにも、朝礼が必要です。

さらに、学校以外でも外国の方にも朝礼は有効です。外国人は、日本語が話せない事が多くて、働けないことも多いです。しかし、日本に来たばかりの外国人も朝礼で、人間の基礎を学ぶことで、日本語をうまく話せなくても働くチャンスが増えると思います。

また、子供だけでなく大人も元気が無い人が増えています。国の調査によると、教師の病気休職者数は、令和4年に6,539人となり、令和3年から642人増加していて、過去最多です。他にも、今の世の中で問題になっている、引きこもりは146万人で、自殺者は小中高で514人と増えてきていますが、学校に行って朝礼をしていたら、元気が出てきて学校に行きたい気持ち

になります。

市長に朝礼をご覧いただきましたが、朝礼を行うことで、前向きな気持ちにもなれるので、このような人達が減っていくと思います。

このように、朝礼にはたくさんの良い事があります。朝礼を広めるために、次のことを提案します。まず、先生たちが、菊川市内にある実際に朝礼を行なっている企業に研修を受けに行き、学んだことを生徒に教えて、クラスごとで毎朝行います。学校内で11月までに競い合ってから、1年に1回、11月にコンテストを開催して、菊川市内の9校で優勝したクラスが、アエルに集結し、菊川市の優勝者を決めます。優勝したクラスは、違う学校に朝礼を広めたり、どうしたら朝礼が上手くなるかを教えに行ったりします。あえて順位をつけることで、次に開催するときに優勝したいというクラスが出てくれば、もっと上手くなって一流になります。私は、菊川市を元気にしていきたいので、まず菊川市内の9校に朝礼を広めていくことを提案します。

以上で終わります。

使われていない茶畑を何とかしたい

河城小学校 5 年 石塚悠真

僕がこのテーマにした理由は、学校の帰りに荒れた茶畑からハチが出てきたことや、くもが巣を張ってしまっていて通れなかったりしたことで、荒れた茶畑を何とかしたいと思ったからです。

なぜ茶畑が荒れるのか、荒れた茶畑をきれいな土地にするにはどうしたら良いか考えてみました。きれいな土地とは、雑草や木がしげっていたり、ごみが捨てられていない土地です。それから、イノシシなどのけものや害虫のすみかになっていない“手入れの行きとどいた畑”です。

はじめに、荒れてしまった畑を、畑より他の土地として利用できないかと考えてみました。家やそうこ・商店、それから公園にしたら良いのではないかと思います。

市役所の茶業しんこうかや農林課の方に聞いてみました。

畑や水田は、大切な人の食べ物を作る土地で、のうちと言って法律で守られています。農地以外に使用することは、難しいことがたくさんありますと言っていました。

例えば、畑や田んぼは、大雨の時に水を吸ったり、たくわえたりすること

により、こうずいや土砂崩れなどの災害を予防するきのうや効果があり、とても大切なものです。

そこで、次に、茶畑が荒れないようにするにはどうしたら良いか考えてみました。大人の人に聞いてみると、いろいろなことが原因となっていることを教えてもらいました。

それは、農家の子供がおうちの仕事を受け継がずに行くと、農家さんが年を取って、その後、茶畑を持っている人がいなくなり、その茶畑を守る人がなくて荒れていくのです。この法律は、荒れた茶畑を復活させるための法律ですが、受け継いでくれる人がいないのです。

お茶を受け継ぐ人が少なくなっている原因は、お茶を作る農業よりも普通の会社へ勤める会社員の人が多くなっているからです。最近、ちゃぎょうにおいては、お茶を飲む人や食べる人が少なくなっているのです。どうしても売り上げが少なくなるのです。そして生活ができなくなっています。また、お茶づくりは、外で働く仕事なので、暑さや寒さで大変な作業となります。雨が降っても作業ができなくなります。

お茶農家をやりたい人や、受け継ぐ人がいないと荒れていく茶畑が増えます。

緑茶成分には、テアニンという成分で、心や体をリラックスする効果があります。ミネラルやカテキンで虫歯予防ができます。ビタミンAでは若返り

の効果があります。ビタミンCが、ガンや風邪予防になります。カフェインが眠気を飛ばす効果があります。

このように、人の健康に良い効果がたくさんあることを家族や友達、先生に伝えて大きく広がり、世界中の人が緑茶を飲んだり、食べたりする量が増えるといいなと思います。

そして、荒れた茶畑が少なくできるようになればと思います。これからは、運動のあとにスポーツドリンクを飲むんじゃなくて、緑茶を飲むようにしたいと思います。

お茶は、飲み物以外にもあります。クッキーやソフトクリームは見たことがある人がいるはずです。そのほかにも抹茶ラテなど工夫して抹茶を使っているものを増やすことも大切です。

でも、これだけでは茶畑を生まれ変わらせることは出来そうにありません。今までのお茶畑にはたいへん急なしゃめんや、荒れた畑がたくさんあります。レモンや栗、オリーブなどの果物のかじゅえんに作り替えることも研究されているようです。いろいろな取組で、菊川市の茶畑をきれいな畑にできればと思います。

以上で終わります。

不登校の現状

六郷小学校 5 年 山下結子

私は、不登校をなるべく減らすために提案をしたいと思います。

理由は二つあります。

一つ目は、テレビで不登校が増えていることを知ったからです。

二つ目は、私が三年生の時に、友達の一部がほぼ毎日休みという状況になってしまいました。私は、もしかしたら不登校なのでは？と思いました。その子とはとても仲が良かったので、心配になりました。この経験から、不登校を一人でも減らしたいなと思いました。

次に、菊川市の不登校の現状についてお話します。教育委員会で、お話をうかがったところ、平成 29 年は 61 人でしたが、去年の令和 5 年は 132 人で、とても増えていることや、不登校はどの県、どの市でも問題になっていることが分かりました。

その対応として、日本では各市の担当の方、指導主事という学校をまとめる人が集まって話し合いをしていること、そして、菊川市では「このゆびとまれ」という、不登校の子が通える施設があり、そこに通って学校に通えるようになった子が増えていること、不登校の子を少しでも減らす、未然防止

に対応していることを教えてもらいました。

この現状を踏まえて私は、子どもの居場所を作ることが大切だと思います。具体的には、三つ考えられることがあります。

一つ目は、フリースクールです。見た目も作りも学校そのものですが、自分のやりたいようなことができるフリースクールで、困ったときはいつでも相談ができます。祖母から聞いた話ですが、「子供のうちにいろんな体験をすることが大事」と言っていたので、学校同様に社会科見学をしたらどうだろうと思います。

二つ目は、いつでも気楽に来られる「このゆびとまれ」のような施設を増やすことです。不登校の子はもちろん、高校生、中学生、小学生ならだれでも入れます。

三つ目は、「図書館にフリースペース」です。なぜ学校の図書室ではなく図書館にしたかという、図書室は私の学校の図書室は静かどころではなく、もはやうるさいです。静かだと過ごしやすいので、図書館にフリースペースを作ったらいいと思いました。

こうした居場所ができれば不登校が減ると思います。私は菊川市が「不登校がなくなってみんなが楽しく生活できるようになってほしい」と思っています。

以上で終わります。

今あるごみを再利用 ごみがない菊川市へ!!

堀之内小学校 4 年 沢崎天哉

【課題を選んだ理由】

今の菊川市は、ごみが多くて地球温暖化にもつながっています。

今は、一人一日当たりのごみの排出量が、平成 29 年度 636 g、平成 30 年度 646 g、令和元年度 656 g、令和 2 年度 644 g、令和 3 年度 645 g、令和 4 年度 632 g と変化しています。静岡県 35 市町の中で、菊川市は少ないほうから見て 2 位でした。令和元年度と令和 4 年度を比べて 24 g しか減っていません。

大人が車からごみを投げ捨てていると思います。ですから、大人は、ごみが見えていますが、そのごみを無視してしまうのではないのでしょうか。

人が捨てたごみが川や海に行ってしまう、そこに住んでいる生き物が、ごみを、えさと間違い苦しんでしまいます。そうしたら、良い菊川市になりません。

さらに、ごみが沢山あると、清掃工場に負担がかかり、ごみを処分する費用がかかってしまいます。このようなことがないように、菊川市民でごみ拾いやイベントを開催してみたいです。

【課題を解決する手段】

ごみの事を調査して、不法投棄されていて、だいたいの方はそれを無視してしまいます。ですから、不法投棄がされないようにフェンスをつけたらいいと思います。山によく不法投棄をされているので、山にフェンスを付けたら捨てられにくいと思います。

ごみは、山や草の中、用水路によく捨てられているので、そのような所にもフェンスをつけたら効果的だと考えます。

一度きれいにしたら、ごみを捨てにくいでしょう。

人はごみを拾いたくない人と拾ってくれる人がいます。

ごみをへらすために、まずごみを拾うことが大切です。そのために、ごみを拾うとポイントがたまるアプリを作って、ポイントがたまったらスーパー等で使える、20%OFFのクーポン等がもらえるようにしたら、ごみを拾う人が増えて、ごみがへると思います。タバコ3ポイント、ペットボトル5ポイント等と考えていけば、そのようなごみがへって、菊川市民にも得があって、一石二鳥です。

他に、生ごみを学校や地域のごみ捨て場のちかくで集めて、その生ごみを肥料にして学校で野菜を育てたり、近くの農家さんたちにその肥料を分けてあげて、未来につないでいくことはどうでしょう。

大切なことは、4Rです。

1. 『リフューズ』 ゴミになるものをもち込まない。
2. 『リデュース』 マイバックをもつ。
3. 『リユース』 くり返し使う。
4. 『リサイクル』 再利用する。

そのなかで特に大切なのは『リフューズ』です。リフューズは、最終的にごみになるものを家に持ち込まないということです。家にあるものは、最終的にごみになってしまいます。ですから、物を買うか、買わないかをしっかり考えてから持ち込みましょう。

そのようなことを行えば、ごみがこの菊川市から減ると思います。

以上で終わります。

ティーチングからコーチングへ

菊川東中学校 2 年 安田咲希

20 年後の社会を作る存在の代表として、提案させていただきます。

初めに結論としては、先生がティーチングからコーチングへ、生徒を支援・指導を行うことを提案します。

次に現状では、ティーチングを行っている先生は、答えを言ってしまったり、指示・命令が多くなったりしています。コーチングの部分が少ないと、生徒の人たちは、自分で解決する力がなくなったり、心にモヤモヤが残ったりしています。

なぜ、先生がコーチングをしていただきたいかと言いますと、私は、一年前まで不登校ぎみであり、学校に行ったり、行かなかったりという日々を送っていました。不登校児童の数が年々増え、30 日以上通っていない方が、130 名いると、うかがっています。私の場合は、人間関係でうまくいかず、先生に相談したのですが、解決できず時間がたち、学校へ行くのがいやになってしまったからです。

このように、先生がティーチングを主として指導しているからです。

方法としては、市全体の小学校・中学校の先生のみなさんが、コーチング

を中心とした指導方法についてかんがえていただきたいです。それを、行っていたら生徒の相談を心から聞き、きょうかんして学校に「ずーっと行きたい」・「楽しい」などと、思えます。

初めにも言わせていただいたのですが、方法を使ったら生徒へのかかわり方が変わったり、不登校児童の 130 名も学校に行けたりします。

先生は生徒の意見を聞き、きょうかんし、それにあった解決を見つけます。

みなさんでコーチングを知り、いろんな人に使って、人生を楽しみましょう。

ごせいちょうありがとうございました。

子供たちで行動する学校

小笠北小学校 6 年 榎本イザベラ

私は子供たちだけで、主体的な学校生活を送ることを提案します。

今の状態を言うと、授業の発表が 3～4 人しか、手を挙げていません。ですから、先生と 3～4 人が授業をしているように感じられます。

次に、先生が生徒に対して命令・指示をすると、動けない人や、動きが遅い人がいます。

教育の基本理念は、「豊かな学びで歩み続ける人づくり」であり、自立した人、思いやりのある人、いつまでも学び続ける人を目指しているそうです。

私は、その中の自立をしてほしいです。自立した人は、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」をもつ、自ら学び、考え、行動し、失敗や壁にぶつかることを恐れなくて、チャレンジできる人です。今は、自立ができていないのです。できたら、クラスのみんなで、討議したり、みんなの前で授業や、発表したりするなどをすると、学校が絶対に楽しいです。

自立、思いやり、いつまでも学び続ける、3 つのことができたら 20 年後の日本は幸せだとおもっています。

そのために、1週間に1回、主体的な生活にしてほしいです。例えば、プレゼンをみんなの前でしたり、五年生の時みたいに自然教室で、皆さんと挨拶をしっかりしたり、ルールを決めたりするなどをしてみてはいかがでしょうか。

このように、みんなと体験、経験をして「こうしたらいいんじゃない」などを討議してみたら、全員楽しいと思います。これは、将来働くために必要になると思います。

ですから、子供たちで主体的な学校生活を送ることをするのはいかがでしょうか。

以上で終わります。

マナー教育について

六郷小学校 4 年 河原崎匠

まず、学校のげんじょうから言います。教室から、どこかに行くときの、ぜんたいこうどうができないことがげんじょうです。今のげんじょうを直したいところは、列にならぶじかんが多くなっているから、じゅぎょうじかんが少なくなってしまうことです。

次に、ていあんすることは、まず、礼ぎを正すことにつながる、みんなで学ぶじゅぎょうや、きょうかをていあんしたいことです。何をするかは、マナーのじゅぎょうか、きょうかを入れた方がいいと思います。マナーのじゅぎょうやきょうかを入れたら何が変わるかという、今までいいと思ったことが、悪いことかもしれません。悪いことをしちゃった分、マナーじゅぎょうをしっかりやったら、良いことをするようになるし、くせにもなるから、マナーじゅぎょうをきょうかの一つに入れた方がいいと思います。

次に、りそうを言います。りそうは、礼ぎ正しくマナーを守って正直な学校がいいと思います。そのためには、マナーじゅぎょうをやることだと思います。だけど、自分のりそうのマナーじゅぎょうとは、倫理を教えるじゅぎょうがいいです。

倫理とは、人のわに入ることわりのことです。自分なりには、マナーじゅぎょうと関わると思うかわからないですけど、朝礼や、しょくばのきょうようをやって、心をあわせたりして、必死にとりくむようになるし、あと一つのメリットは、チーム性が高まるからです。それがりそうです。こうやってチーム性を高めたら、今のげんじょうも、だんだんなおっていくと思います。

そのようにするために、さいていげん、自分ができるようになって、そのあと、他のみんなにやってもらふことがりそうで、そうなってくれたらうれしいと思います。

なので、自分ができるから、他の人にもまねしてもらえるように、自分が努力するようにがんばります。

さいごに、どうやったら、音楽室などにいくとき、じかんを守れるかという、みんなが見たくなるようなポスターを作って、題名をつけて出入口のドアにはることです。

もう一つは、一学期や二学期の終わりにアンケートを取ってはなしあいをして、表やグラフにまとめることです。

なので、マナー教育を学校でしてほしいです。

以上で終わります。

